



tamagawagakuen-chounaikai 町田市玉川学園 2-19-5  
**玉川学園町内会** 月曜日～金曜日 10:00～16:00  
※年末年始を除きます  
 Tel/Fax : 042-725-0438 t-chounaikai194@bz03.plala.or.jp  
<https://tamagawagakuen-chounaikai.net> (※QRコードもご利用ください)



## 玉川学園町内会 新役員のご紹介

新役員が決まりました。よろしくお願ひ致します。

- 会長 服部 知行 (第六地区)  
 副会長 古河 博 (第一地区) 副会長 田代 敏行 (第三地区)  
 副会長 伊藤 宏 (第五地区)

### 常任幹事

- |   |  |
|---|--|
| <b>【総務部】</b><br>部長 田代 敏行 (第三地区) (兼任)<br><b>【経理部】</b><br>部長 伊藤 宏 (第五地区) (兼任)<br><b>【広報部】</b><br>部長 大賀 容子 (第二地区)<br><b>【防犯防災部】</b><br>部長 島倉 正美 (第六地区) (広報部兼任)<br>副部長 伊藤 英一 (第八地区) | <b>【環境部】</b><br>部長 木村 彰男 (第二地区)<br>副部長 渡辺 哲也 (第五地区)<br><b>【コミュニティ部】</b><br>部長 古河 博 (第一地区) (兼任)<br>副部長 島田 恵子 (第三地区) |
|---|--|

### 幹事

- |  |   |
|--|---|
| <b>■第一地区</b><br>地区長 中田 勝 (総務部)<br>川口 昌男 (コミュニティ部)<br><b>■第二地区</b><br>地区長 西崎 則江 (広報部)<br>荒井 由華子 (環境部)<br>増田 倫代 (コミュニティ部)<br><b>■第三地区</b><br>地区長 島田 恵子 (コミュニティ部副部長)<br>遠江 義智 (防犯防災部)<br>小木曾 雄介 (広報部)<br><b>■第四地区</b><br>地区長 寺沢 重己 (コミュニティ部)<br>堀田 和久 (環境部) | <b>■第五地区</b><br>地区長 遠峰 秀樹 (広報部)<br>平野 友治 (防犯防災部)<br>平戸 伸之 (環境部)<br><b>■第六地区</b><br>地区長 本田 忠良 (防犯防災部)<br>豊島 多江 (環境部)<br><b>■第七地区</b><br>地区長 江副 智恵子 (広報部)<br>浅沼 晴美 (コミュニティ部)<br><b>■第八地区</b><br>地区長 伊藤 英一 (防犯防災部副部長)<br>渡辺 俊朗 (防犯防災部)<br>緒方 朋子 (コミュニティ部)<br>山田 勝美 (防犯防災部) |
|--|---|

### さくらんぼホール専任幹事

- 岩崎 けい子 (第一地区)  
 島田 万里子 (第二地区)

### 相談役

- 菊地 隆男 (第一地区)  
 三宅 俊剛 (第八地区)

### こすもす会館専任幹事

- 澤村 加奈子 (第六地区)  
 山岡 かつ枝 (第八地区)

### 会計監査

- 伊藤 良雄 (第三地区)  
 古川 常男 (第八地区)

## 玉川学園コミュニティセンター 利用団体発表会を開催します

昨年5月にリニューアルオープンした玉川学園コミュニティセンターは、昨年6月から施設利用が始まり、現在200を超える団体が登録しています。このセンターが地元の皆さんにもっと身近に感じて頂けるよう、玉川学園コミュニティセンター運営委員会主催で、参加団体の発表会を行います。

今回が初めての企画です。「こんな団体が参加しているんだ!」と少しでも皆さんに知って頂き、楽しんで頂ければ幸いです。イベントの詳細は、6月中旬に同館ホール前の掲示板に掲示します。皆さんのご来場をお待ちしています!

町内会PRの  
パネル展示も  
あります

**7月25日(月)**  
**地下1階**

(ホール・ホワイエなど)

= お問合せ =  
 玉川学園コミュニティセンター  
 TEL:732-9372

▶ 午後1時～6時頃まで  
 コーラス、合奏、踊り、落語、朗読の発表  
 子ども達のお点前によるお茶会

▶ 午後6時30分頃～8時頃まで  
 盆踊り大会 (お子様向けの曲・玉川音頭・町田音頭など)

★盆踊り大会に参加される方は、幼児を除きマスクの着用をお願いいたします。また飲食はできません。

## 雨水と地震のお話し

防犯防災部

私たちの生活環境の中で、水の影響は多方面に渡ります。自然から供給される水は雨水としてそのほとんどが地面に浸透し滞留しながら地下水として海まで流れます。今回は地面に浸透した地下水の自然災害への影響のお話です。

普段地下水がない地盤では雨水が浸透し滞留している間、重量が増え強度が低下します。波打ち際で作る砂山が水で飽和すると強度が小さくなり崩れ、水が引くと強度が戻りまた砂山を作れるようになります。同じ状況が身近な地盤でも起きています。町田市より土砂・洪水災害ハザードマップ(2019.11版)がそれぞれ別紙で配付され、土砂災害と、洪水リスクの高い箇所が個々に地図で確認できます。これに洪水ハザードマップの浸水実績区域(洪水リスクの高い範囲)を重ねてみると、降雨により地盤の強度が低下し土砂災害の流末域(土砂が流れて貯まるところ)となります。さらに地震が加わると斜面上方に向かって膨大な土砂災害リスク範囲が広がります。

昨今、災害リスクの評価として降雨と地震の相乗作用により危険度が增大する事実が注目されています。2004年新潟県中越地震(M6.8)では、大雨と地震が重なったことにより甚大な斜面被害が発生しました。地下水位が元に戻らないうちに大地震が来たのです。首都直下地震で想定されるマグニチュード7程度の地震の30年以内の発生確率は、70%程度(2020年1月24日時点)と発表されています。この70%確率というのは天気予報で表現される降雨確率と同じ扱いです。雨が多くなる時期、いまだ洪水マップなどと思う方もこの視点でハザードマップを重ねてご確認ください。

ハザードマップは町田市のホームページからもご覧になれます

<https://www.city.machida.tokyo.jp/>

トップページ >暮らし > 防犯防災 > 防災 > 町田市の風水害対策 > 町田市洪水・土砂災害ハザードマップ

## 雑がみ分別のご協力をお願い

環境部

雑がみの資源化にご協力をお願いします。

ご存じでしょうか。リサイクルできる雑がみとできない雑がみがあります。



裏面ほか、詳しくは玉川学園町内会ホームページをご覧ください。

**町田市 雑がみ分別早見表**  
 雑がみの資源化にご協力をお願いします。

リサイクルできる雑がみ (資源として集積所にお出しください)  
 リサイクルできない雑がみ (燃やせるごみとしてお出しください)

雑がみは散らばらないようにまとめてから、古紙・古着の日に集積所へお出しください。

雑がみのまとめ方(例)  
 ・紙袋に入れる  
 ・雑誌などの間に挟む  
 ・大きな紙で包む

## 資源回収の報告

4月重量は **92.6トン**でした

環境部

## 資源物は

収集当日の朝8時半までに出してください

- ※古紙・ダンボールは必ず紙ひもで括ってください
- ※古布は一度に出さず分散して出してください

資源物のお問い合わせは

町内会事務所または 大興資源へ

☎045-929-4813

資源物の不正な抜き取りを目撃した時は

日時、場所、回収車の車両番号などを町内会まで

☎725-0438

## 標高パネルを作成しました



私たちが住んでいる街は坂がとても多いです。2021年11月28日(日)、コミュニティ部の幹事の方にご指導をいただき地理院地図 / GSI MAPS 国土地理院というアプリで自分の家の標高を調べて標高パネルを作成しました。この記事は昨年度に作成されました。よって当時の学年を記載しています。

ぼくは『標高』が大好きです。標高パネルを作る前から自分の家の標高を知りたいと思っていたので、標高パネルを作り、自分の家の標高を知ることができておもしろかったです。自分の家の標高だけでなく、自分の家から町五小までの地面の断面図を見てびっくりしました。町五小より自分の家の方が標高が高いと思っていたのですが、実は町五小の方が自分の家より標高が高かったからです。

家の標高や、家から町五小の断面図を知ることができ本当に楽しかったです。今回は工作用ナイフでマスキングテープの上を切り、切り取った所に絵の具をぬって作りました。おもしろかったので、家で少しアレンジして木に彫刻刀でほって作ってもみたいです。

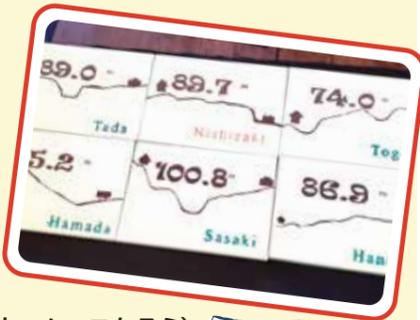
(小学6年生 ✏️ ペンネーム：おはようた)



最初に私は自分の家の標高を調べてから標高をかき、家から学校までの道のりをアクリル絵の具で描くということをしました。作っていて私が一番大変だった事は

ステンシルです。ステンシルの作業は、標高の高さの数字のところと、道のりの線の所です。私はその中でも特に家から学校までの道のりの線をカッターで切るところが大変でした。線がだんだん細くなってきて線が途切れそうになったからです。でも、アクリル絵の具で塗って剥がした時の達成感はずごかったです。

標高パネルが置いてあれば、地域での色んな場所の標高が分かると思いました。山などによくある標高が書いてあるパネルのように、パッと見てここが何メートルかが分かるのでいいと思います。標高パネル作りを通して、これからも色んな場所の標高を調べて、標高についてもっと詳しくなりたいと思いました。(小学6年生 ✏️ ペンネーム：こたろう)



標高パネル作りは、自分の家の標高を測って、家から自分の好きな所まで、線をアクリル絵の具でぬる作業をしました。標高の数字を書く所は、ステンシルと言う作り方でやりました。私が難しかったと思うことは、自分の名前を3Dスタンプで押したことです。なぜかという、アクリル絵の具が多すぎると、見にくくなって、少なすぎても、かすれて見にくくなって大変でした。いっぱい練習して、上手になってきた時に、本番に入りました。本番、上手に出来て良かったです。練習をして良かったなと思いました。

私は標高パネルはすごくいいなと思いました。なぜかという家にはってたらここは、〇〇mなんだなとわかるからです。やってよかったです。

(小学3年生 ✏️ ペンネーム：おぶんぐ)



私の家は坂の上にあるのですが標高を調べてみると思ったよりも高くはないと思いました。

パネル作りで私が一番難しかったことは、カッターで印刷された数字を切り抜くという所です。0、6、9などの丸型の形をした数字を切ることや、1、7などの数字を切ることも慣れていなかったのが難しかったです。木のパネルに色を塗る所や最後に自分の名前が彫られている3Dスタンプを押すことが楽しかったです。私は、標高パネルがいろいろな所にあって欲しいです。災害時にその場所が安心安全な場所か分かる目安になるからです。

これからも玉川学園の街がもっと良い所になるために地域のボランティア活動などに参加したいです。

(小学6年生 ✏️ ペンネーム：Katze)



文・画 本田亮

## 地域で活動する団体の紹介(寄稿) NPO法人まちづくりの会さくらと緑のプロジェクト

30年先の  
この街に  
桜が美しく  
あるように

玉川学園地域には、民地を含め、さまざまな種類の桜が植えられています。しかし、これらの桜は老木化が進み枯損したり、宅地分譲の際に伐採されたり、敷地を越境した枝が強剪定を受けて樹形や樹勢が衰退した個体が、数多く目に付くようになり、30年前に比べ数も半減しています。

1992年、日本花の会主催の「第2回桜シンポジウム in 町田」に参加し学園も主会場になりました。

さくらと緑のプロジェクトでは、「さくらの散歩道」として親しまれた景観を再生し、現状にあった桜をメインにした景観を新たに創りたいと考えています。今回「日本花の会」と基礎調査を始めました。

桜の巨木化、宅地の細分化や落葉等管理や保全の負担などが原因で個体数を減らしていることや植栽の適地を探し現状に合う小さい樹種への転換をし、「桜のある街」の価値を今一度認識してもらうために地域や行政と管理体制を整える環境づくりが必要と考えています。

## きんじょの本棚の支店開設の今後の予定

コミュニティ部

コミュニティ部では昨年度町内会事務所前に「きんじょの本棚玉川学園町内会事務所店」を開設しましたが、今年度もさくらんぼホールとこすもす会館の入口付近にそれぞれ支店を開設する予定です。

「きんじょの本棚」は町田を中心に全国に100支店以上を展開し、本棚が設置してある所なら、どこで借りてもどこに返してもかまわない気軽な街の本棚です。散歩のついでに本を借りて、またついでにどこかの場所に返していただくなど気楽に本を楽しんでいただけます。本を通じて店主の方や利用者どうしの交流が生まれ、コミュニティ作りに役立つことも期待しています。本棚に付けているノートに感想なども書いていただくと嬉しいです。

開設の際にはホームページや町内会だよりで皆さまにお知らせしますのでご利用ください。

きんじょの本棚 <https://kinjonohondana.studio.site/>

